

2014年3月期

第3四半期決算 説明資料



株式会社 シーティーエス

2014年2月
www.cts-h.co.jp

目次

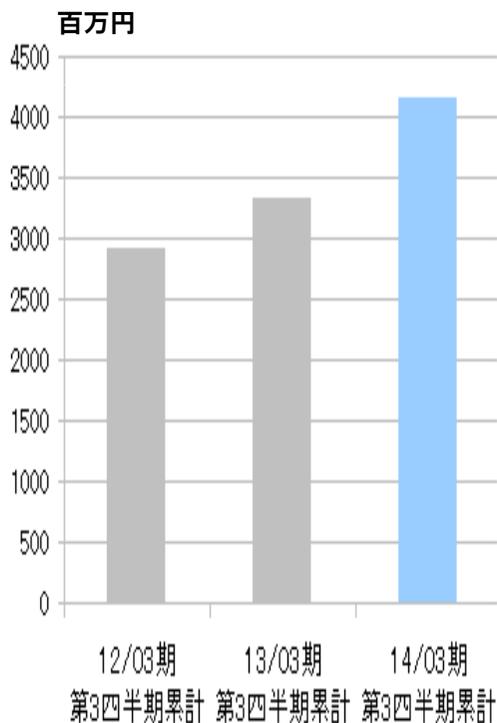
● 2014年3月期 第3四半期決算概要	
－ 決算損益概要 03
－ 四半期毎の業績推移 05
－ 貸借対照表概要 06
● 2014年3月期 第3四半期セグメント概要	
－ 売上概要 08
－ 四半期毎の売上推移 10
● 2014年3月期 業績・配当予想及び進捗状況 12

※各業績数値及び増減額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

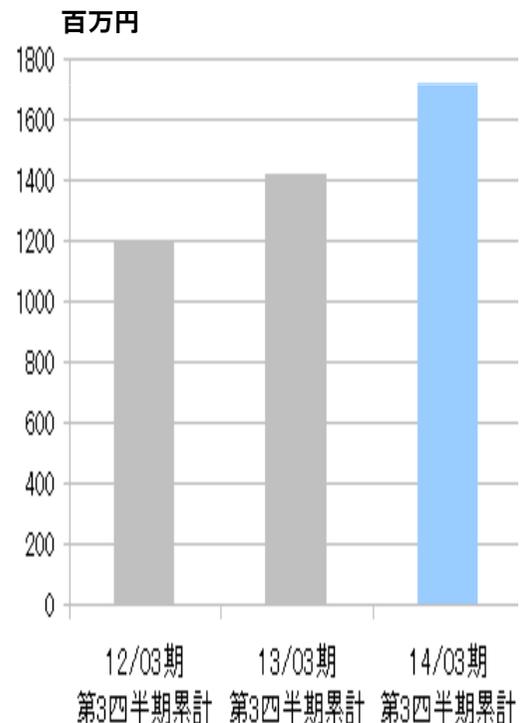
※増減率については、小数点第二位を四捨五入して表示しております。

- 売上高につきましては、主力事業のシステム事業及び測量計測事業に加え、ハウス備品事業が堅調に推移し、また、震災関連も若干の寄与があり、前年同期を上回る実績となりました。
- 利益面につきましては、システム事業を中心に人員増加策などを実施したことにより販売費及び一般管理費が前年同期に比べ増加いたしました。売上高の伸長とレンタル原価等の削減に努めた結果、売上総利益が増加したことにより、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同期を上回る実績となりました。

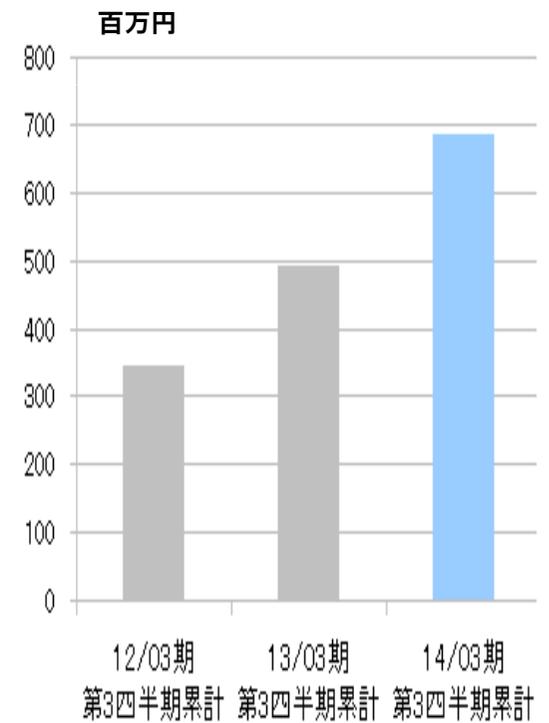
売上高



売上総利益



営業利益

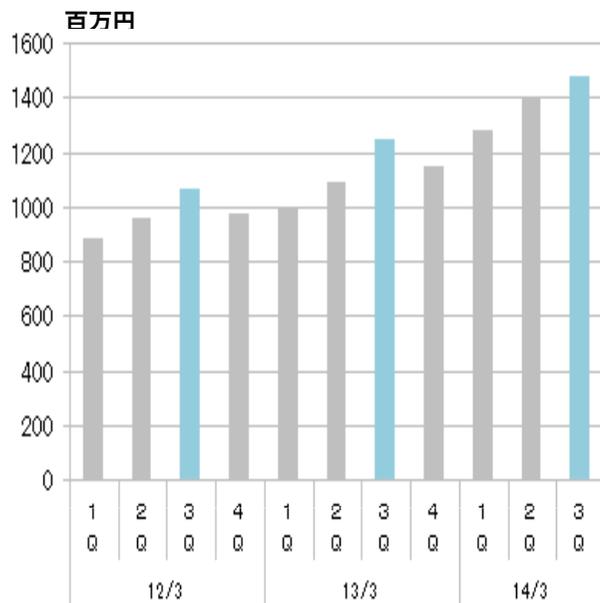


- 売上高につきましては、主力事業のシステム事業及び測量計測事業に加え、ハウス備品事業が堅調に推移し、また、震災関連も若干の寄与があり、前年同期を上回る実績となりました。
- 利益面につきましては、システム事業を中心に人員増加策などを実施したことにより販売費及び一般管理費が前年同期に比べ増加いたしました。また、売上高の伸長とレンタル原価等の削減に努めた結果、売上総利益が増加したことにより、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同期を上回る実績となりました。

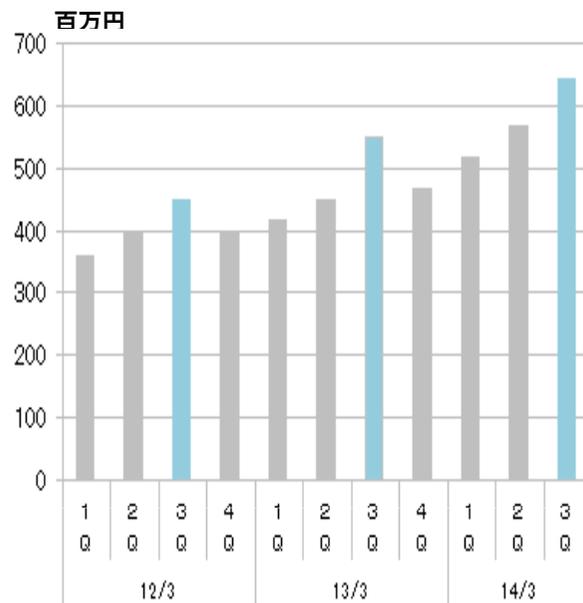
	2013年3月期 第3四半期 (実績)		2014年3月期 第3四半期 (実績)		前年同期比	
	(百万円)	対売上(%)	(百万円)	対売上(%)	増減額 (百万円)	増減率(%)
売上高	3,329		4,147		817	24.6
売上総利益	1,417	42.6	1,724	41.6	307	21.7
営業利益	489	14.7	684	16.5	194	39.7
経常利益	472	14.2	663	16.0	191	40.4
四半期純利益	286	8.6	409	9.9	122	42.8
1株当たり 四半期純利益(円)	53.38		76.21		22.83	42.8
期末従業員数(名)	142		153		9	6.3

※当社は、2012年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株、2013年12月13日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

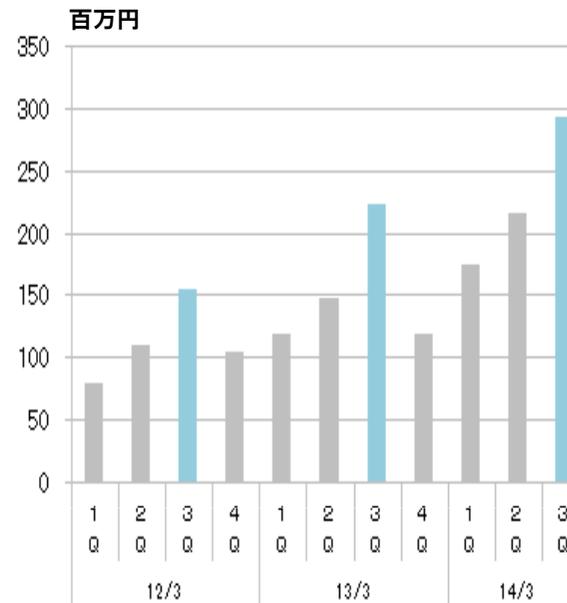
売上高



売上総利益



営業利益



	12/3期				13/3期				14/3期		
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期
(単位:百万円)											
売上高	881	959	1,062	972	993	1,089	1,247	1,147	1,276	1,395	1,475
売上総利益	360	395	447	394	418	449	548	467	516	566	642
営業利益	79	109	155	104	119	147	222	119	174	216	292
売上総利益率	40.9%	41.2%	42.1%	40.6%	42.2%	41.3%	44.0%	40.7%	40.4%	40.6%	43.5%
営業利益率	9.1%	11.5%	14.7%	10.7%	12.0%	13.6%	17.9%	10.4%	13.7%	15.5%	19.8%

■ 流動資産の増加の主な要因

受取手形及び売掛金の増加120百万円、その他流動資産の増加342百万円があった一方で、現金及び預金の減少59百万円があったことによるものであります。

■ 固定資産の増加の主な要因

リース資産の増加387百万円、その他有形固定資産の増加79百万円、投資その他の資産の増加99百万円によるものであります。

■ 負債の増加の主な要因

リース債務の増加390百万円、その他流動負債の増加224百万円があったことによるものであります。

■ 株主資本の増加の主な要因

四半期純利益409百万円を計上した一方で、剰余金の配当147百万円を行ったことによるものであります。 (単位:百万円)

資産の部	2013年3月末	2013年12月末	増減額	増減率%
流動資産	2,537	2,945	407	16.1
固定資産	2,374	2,934	559	23.6
資産合計	4,912	5,880	967	19.7
負債・純資産の部	2013年3月末	2013年12月末	増減額	増減率%
流動負債	1,634	1,960	326	20.0
固定負債	968	1,298	329	34.0
負債合計	2,602	3,258	656	25.2
株主資本	2,301	2,563	261	11.4
評価・換算差額等	8	58	49	582.0
純資産合計	2,309	2,621	311	13.5
負債・純資産合計	4,912	5,880	967	19.7
自己資本比率(%)	47.0	44.6	—	△2.4

目次

● 2014年3月期 第3四半期決算概要	
－ 決算損益概要 03
－ 四半期毎の業績推移 05
－ 貸借対照表概要 06
● 2014年3月期 第3四半期セグメント概要	
－ 売上概要 08
－ 四半期毎の売上推移 10
● 2014年3月期 業績・配当予想及び進捗状況 12

※各業績数値及び増減額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

※増減率については、小数点第二位を四捨五入して表示しております。

■ システム事業

システム機器及びアプリケーション等のレンタル・販売に関して、2013年4月に金沢支店を開設し、営業エリアの拡大を図るとともに、既存の営業拠点におきましても営業活動の強化、新規顧客の開拓等を積極的に展開した結果、受注を堅調に確保することができ増収となりました。

■ 測量計測事業

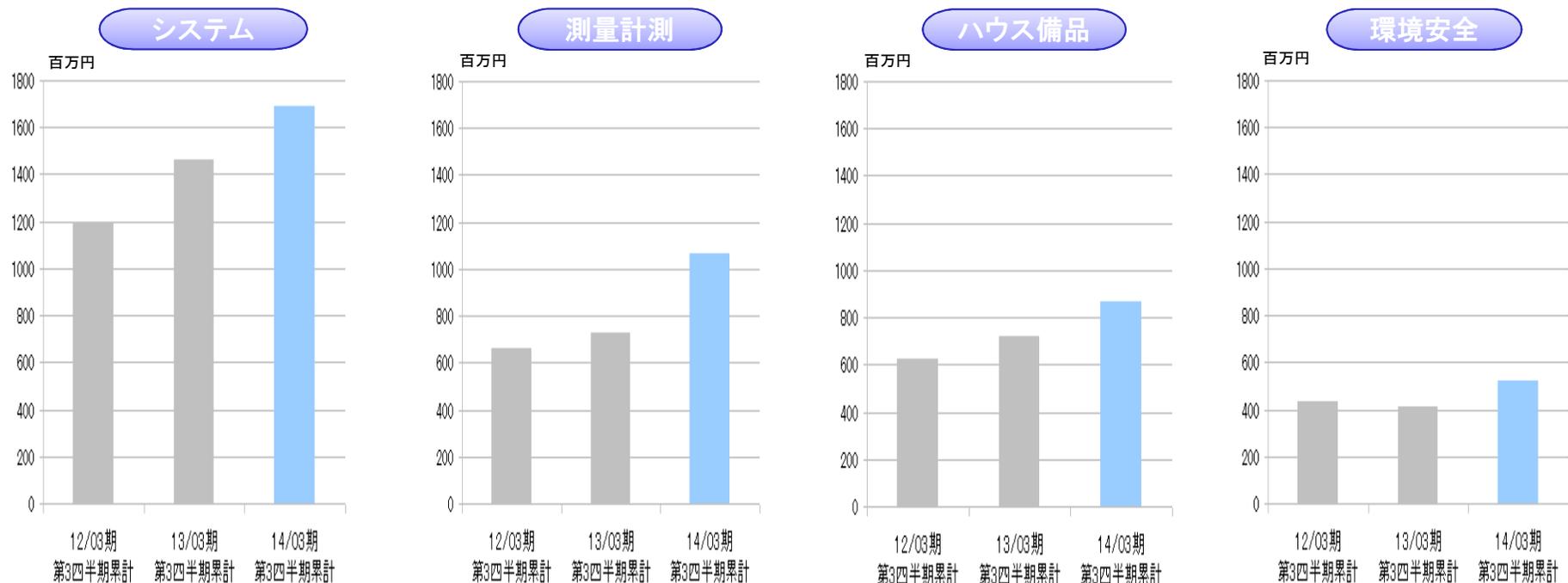
測量機器及び計測システム等のレンタル・販売に関して、中期経営計画の方針に基づき「建設ICT」分野に注力した結果、受注を堅調に確保することができ増収となりました。

■ ハウス備品事業

建設現場事務所用ユニットハウス及び什器備品等のレンタル・販売に関して、震災関連工事等の増加に伴うレンタル需要の高まりからユニットハウスが逼迫状況となる中で、レンタル受注量を堅調に確保することができ増収となりました。

■ 環境安全事業

道路標示・標識及び環境・景観分野の工事並びに安全用品のレンタル・販売に関して、専門分野である道路標示工事の受注が堅調に推移し、増収となりました。



■ システム事業

システム機器及びアプリケーション等のレンタル・販売に関して、2013年4月に金沢支店を開設し、営業エリアの拡大を図るとともに、既存の営業拠点におきましても営業活動の強化、新規顧客の開拓等を積極的に展開した結果、受注を堅調に確保することができ増収となりました。

■ 測量計測事業

測量機器及び計測システム等のレンタル・販売に関して、中期経営計画の方針に基づき「建設ICT」分野に注力した結果、受注を堅調に確保することができ増収となりました。

■ ハウス備品事業

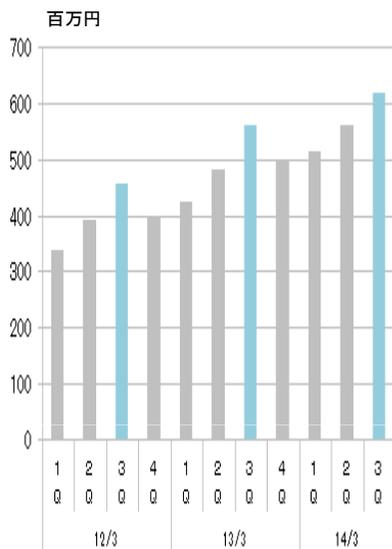
建設現場事務所用ユニットハウス及び什器備品等のレンタル・販売に関して、震災関連工事等の増加に伴うレンタル需要の高まりからユニットハウスが逼迫状況となる中で、レンタル受注量を堅調に確保することができ増収となりました。

■ 環境安全事業

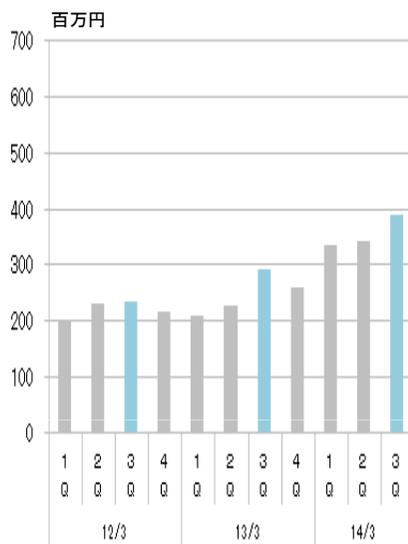
道路標示・標識及び環境・景観分野の工事並びに安全用品のレンタル・販売に関して、専門分野である道路標示工事の受注が堅調に推移し、増収となりました。

	2013年3月期 第3四半期 (実績)		2014年3月期 第3四半期 (実績)		前年同期比	
	(百万円)	構成比 (%)	(百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高合計	3,329		4,147		817	24.6
システム	1,464	43.9	1,692	40.8	227	15.6
測量計測	727	21.9	1,062	25.6	334	46.0
ハウス備品	721	21.7	869	21.0	148	20.5
環境安全	415	12.5	522	12.6	106	25.7

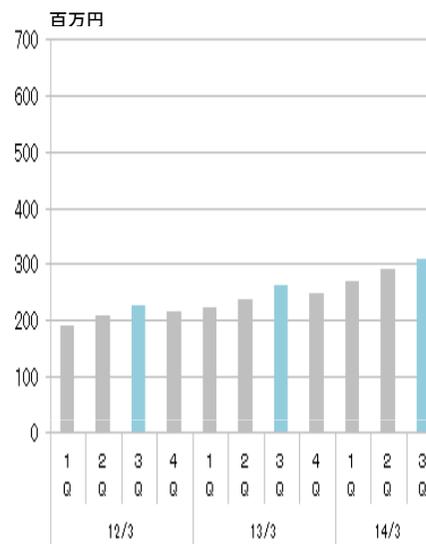
システム



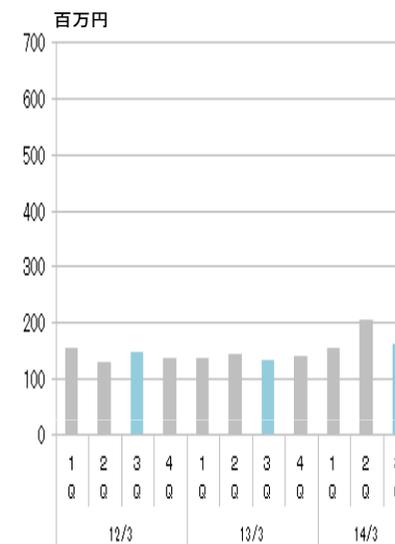
測量計測



ハウス備品



環境安全



(単位:百万円)

	12/3期				13/3期				14/3期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
売上高合計	881	959	1,062	972	993	1,089	1,247	1,147	1,276	1,395	1,475
システム	338	393	455	400	422	481	560	500	515	560	616
測量計測	197	228	233	217	210	225	291	259	333	340	388
ハウス備品	189	208	225	217	223	236	262	248	270	289	309
環境安全	155	129	147	136	137	145	133	139	156	205	161

目次

● 2014年3月期 第3四半期決算概要	
－ 決算損益概要 03
－ 四半期毎の業績推移 05
－ 貸借対照表概要 06
● 2014年3月期 第3四半期セグメント概要	
－ 売上概要 08
－ 四半期毎の売上推移 10
● 2014年3月期 業績・配当予想及び進捗状況 12

※各業績数値及び増減額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

※増減率については、小数点第二位を四捨五入して表示しております。

業績

(単位:百万円)	2014年3月期 第3四半期累計 (実績)	2014年3月期 通期 (予想)
	売上高	4,147
営業利益	684	770
経常利益	663	740
四半期(当期)純利益	409	444
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	76.21	82.63

※2014年3月期通期業績予想に変更はございません。

なお、当社は、2012年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株、2013年12月13日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

1株当たり配当金

中間(実績)	期末(予想)	年間(予想)
15円	14円	29円

※1株当たり期末配当金(予想)に変更はございません。

なお、当社は、2012年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株、2013年12月13日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。上記の1株当たり中間配当金(実績)ならびに1株当たり期末配当金(予想)は、当該株式分割が期首に行われたと仮定して算出しております。

(単位:百万円)	2014年3月期 第3四半期累計期間 (実績)		2014年3月期 通期 (予想)		進捗率 (%)
売上高	4,147		5,320		78.0
売上総利益	1,724		—		—
営業利益	684		770		88.8
経常利益	663		740		89.7
四半期(当期)純利益	409		444		92.2
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	76.21		82.63		92.2
売上高	4,147		5,320		78.0
システム	1,692		2,410		70.2
測量計測	1,062		1,240		85.7
ハウス備品	869		1,020		85.2
環境安全	522		650		80.4

※当社は、2012年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株、2013年12月13日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、当該株式分割が期首に行われたと仮定して算出しております。

參考資料

経営理念

お客様のニーズを身近なサービスで提供する。

経営基本方針

- ・ お客様に対しては、全てのサービスを「より確かに、より早く、より安く」提供することを常に追求します。 (経営理念の追求)
- ・ 社員に対しては、創造力とチャレンジ精神を第一に、「能力＝成果、評価＝報酬」を基本に公平な処遇に努めます。 (組織・人事制度の改革)
- ・ 株主様に対しては、企業価値の創造を常に念頭に置き「業績に連動した配当」を実施します。 (積極的な事業展開・配当政策による利益還元)
- ・ 地域社会に対しては、「企業は公器である」を基本に、企業活動と納税と雇用創出を持って貢献します。 (企業活動・納税・雇用創出による社会貢献)

(単位:千円)

	2013年3月期 (2013年3月31日)	2014年3月期 (2013年12月31日)		2013年3月期 (2013年3月31日)	2014年3月期 (2013年12月31日)
資産の部			負債の部		
流動資産			流動負債		
現金及び預金	1,326,106	1,266,150	支払手形及び買掛金	726,344	721,749
受取手形及び売掛金	960,309	1,080,467	未払法人税等	144,240	149,254
商品	61,989	55,556	リース債務	346,188	448,392
半成工事	2,420	3,530	その他	417,290	641,404
原材料及び貯蔵品	16,923	14,412	流動負債合計	1,634,065	1,960,801
その他	194,401	537,067	固定負債		
貸倒引当金	△24,312	△11,562	リース債務	827,928	1,116,542
流動資産合計	2,537,837	2,945,622	その他	140,866	181,618
固定資産			固定負債合計	968,794	1,298,160
有形固定資産			負債合計	2,602,859	3,258,962
レンタル資産	34,218	35,965	純資産の部		
建物	250,807	246,295	株主資本		
土地	777,810	777,810	資本金	425,996	425,996
リース資産	1,157,054	1,544,370	資本剰余金	428,829	428,829
その他	32,900	112,372	利益剰余金	1,537,906	1,799,673
有形固定資産合計	2,252,790	2,716,814	自己株式	△91,383	△91,383
無形固定資産	41,205	42,066	株主資本合計	2,301,348	2,563,115
投資その他の資産			評価・換算差額等		
その他	82,221	181,779	その他有価証券評価差額金	8,546	58,286
貸倒引当金	△1,300	△5,918	評価・換算差額等合計	8,546	58,286
投資その他の資産合計	80,921	175,860	純資産合計	2,309,894	2,621,401
固定資産合計	2,374,917	2,934,741	負債純資産合計	4,912,754	5,880,363
資産合計	4,912,754	5,880,363			

(単位:千円)

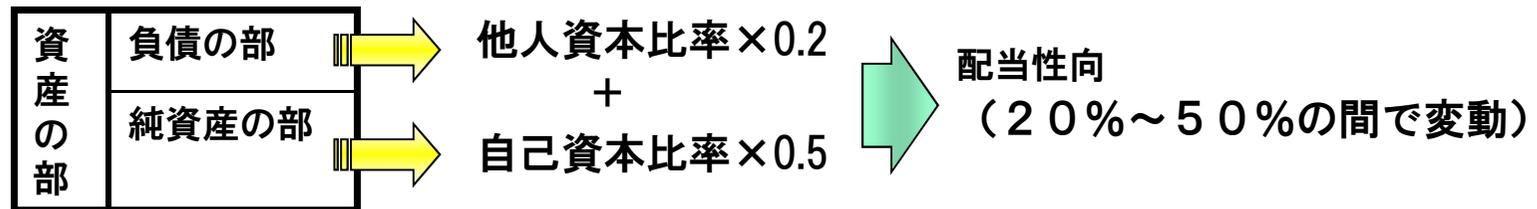
	2013年3月期 第3四半期累計期間 (自 2012年 4月 1日 至 2012年12月31日)	2014年3月期 第3四半期累計期間 (自 2013年 4月 1日 至 2013年12月31日)
売上高	3,329,559	4,147,242
売上原価	1,912,216	2,422,375
売上総利益	1,417,343	1,724,867
販売費及び一般管理費	927,659	1,040,789
貸倒引当金繰入額	3,873	△8,131
給与及び手当	440,815	480,336
その他	482,970	568,585
営業利益	489,683	684,078
営業外収益	4,065	7,717
受取利息	38	30
受取配当金	455	905
受取地代家賃	1,838	1,656
固定資産売却益	—	3,649
その他	1,733	1,476
営業外費用	21,272	28,203
支払利息	20,036	27,340
その他	1,236	863
経常利益	472,476	663,591
特別利益	—	5,760
投資有価証券売却益	—	5,760
税引前四半期純利益	472,476	669,351
法人税等	185,636	259,810
法人税、住民税 及び事業税	187,798	256,173
法人税等調整額	△2,162	3,637
四半期純利益	286,840	409,540

当社は、安定配当の考え方を採用せず、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保の充実を考慮したうえで、業績に連動する利益還元を行なうことを基本方針にしております。

<1株当たり中間配当金の計算方法>

- ・配当金の原資は、第2四半期における税引き後の四半期純利益とします。
- ・当社所定の計算基準により配当性向を決定します。

$$\text{配当性向} = \text{自己資本比率} \times 0.5 + (1 - \text{自己資本比率}) \times 0.2$$



- ・配当金総額の計算を次の算式により行います。

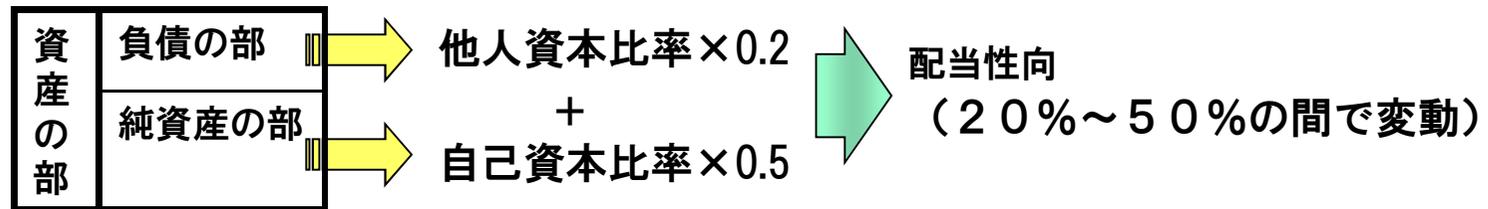
$$\text{配当金総額} = \text{四半期純利益} \times \text{配当性向}$$
- ・1株当たり中間配当金の計算を、次の算式により行います。

$$1 \text{株当たり中間配当金} = \text{配当金総額} \div \text{発行済株式総数(自己株式を除く。)}$$

<1株当たり期末配当金の計算方法>

- ・配当金の原資は、税引き後の当期純利益とします。
- ・当社所定の計算基準により配当性向を決定します。

$$\text{配当性向} = \text{自己資本比率} \times 0.5 + (1 - \text{自己資本比率}) \times 0.2$$



- ・配当金総額の計算を次の算式により行います。

$$\text{配当金総額} = \text{当期純利益} \times \text{配当性向} - \text{中間配当金総額}$$
- ・1株当たり期末配当金の計算を、次の算式により行います。

$$1 \text{株当たり期末配当金} = \text{配当金総額} \div \text{発行済株式総数(自己株式を除く。)}$$

<その他>

- ・その他配当金に関する詳細は当社内規に基づいて行われます。
- ・特別な損益等の特殊要因により税引き後の四半期純利益又は当期純利益が大きく変動する事業年度については、その影響を考慮し、配当額を決定します。

この資料に記載されている当社の現在の計画、戦略、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた判断に基づいております。経済、競合状況にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合があります。

投資家情報のほか、会社概要、製品情報やニュースなど、シーティーエスに関する様々な情報がご覧いただけます。

<http://www.cts-h.co.jp/>

